

別記様式第 6 - 1 号

農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち
 農畜産物の国際的に通用する認証取得の拡大事業
 (国際水準認証取得拡大環境整備事業 (国際水準GAPの指導員育成等支援事業))
 に関する事業評価票

事業実施主体名	十勝農業協同組合連合会
事業の概要	<p>GAP 認証の取り組みの推進・拡大を目指して、農協のGAP 指導担当者の円滑な指導体制の実現による「十勝の農業におけるPDCA サイクル」の確立と、GAP 指導担当者を育成しやすい環境構築を実現するため、「PC・タブレット・スマートフォン」による端末から十勝の生産者・農協担当者が相互で迅速且つ簡便な操作で生産記録を記帳・参照を可能とするWEB化されたGAP システムを構築する。</p> <p>【事業再評価の経緯】</p> <p>令和元年度の評価検討委員会において「計画どおりの成果が見られない」と判断され、令和2年度を目標年度とする改善計画を令和2年2月7日付けで策定したことから、目標年度の翌年度である令和3年度に再評価を実施する。</p>
成果目標の具体的内容	<p>令和2年度までに国際水準GAP の認証取得に必要な研修等の指導を新たに行う産地数又は経営体数：5 経営体</p> <p>※ 達成状況の検証方法は、5 経営体が国際水準GAP 認証を取得すること。</p>
成果目標の達成状況	<p>改善計画の実施期間中 (令和2年度) において、平成30年に開発したシステム等を用いて、幕別町農協 (3 経営体) に対して研修・指導の取組が行われた。その結果、令和3年6、7月には、3 経営体において、認証取得のための審査を受審した (7 月末時点では、認証判定待ちの状況)。</p> <p>また、改善計画の策定前に、当該システムを用いて研修・指導を行っていた帯広市川西長芋生産組合 (12 経営体) においては、令和2年度に認証取得に向けた準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、認証機関の現地指導や審査活動が制限されたことから令和2年度中の認証取得には至らなかった。</p>

総合評価	A : 計画以上の成果が見られる B : 計画どおりの成果が見られる ③ C : 計画どおりの成果が見られない
総合所見	成果目標を達成していないため、改善計画を提出させる。